

記入例

修理見積書

（ 全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊 ）

※ 市町が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額（総工事費） 1,650,000 円（消費税込）

☑ 「住宅の応急修理」申込関係

例では、応急修理対象分の金額は165万円だが、
限度額73.9万円を超えることから、73.9万円を記

見積金額（応急修理分）（※1） 739,000 円（消費税込）

見積金額（被災者負担分） 911,000 円（消費税込）

工事内訳は別紙のとおり
（工事内訳は、修理業者が普段使用している様式を添付すれば良い）

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること

＜限度額＞全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合： 739,000円の範囲内
準半壊の場合： 358,000円の範囲内

※2 修理業者は本様式とともに、工事費の内訳を添付（※修理業者指定の様式で可。）すること。

修理業者は内訳（見積もり）の作成にあたって、応急修理対象工事に○をつけるなど、対象を
区分すること。

※3 応急修理の受付時には工事費の内訳を確認し、応急修理の対象工事を確認すること。

牧之原市長

（※修理業者記入）上記のとおり見積書を提出します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	〇〇〇〇〇〇市△△〇〇〇〇番地〇〇
会社名	〇×〇×工務店
電話番号	***-***-***
代表者名	山田 太郎

（※修理申込者記入）上記の見積書を確認しました。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所	牧之原市細江〇〇〇〇番地△△
氏 名	牧野 太郎

（※市町記入欄）

市町名	受付番号	受付担当者名